



ふがる友の輪

ふれあい市民まつりが10月27日に開催され、会場となったさざなみ公園と石清水八幡宮境内周辺は訪れた家族連れなど約40000人の市民でにぎわいました。ふれあい、協力、交流を深め、「友の輪」を広げていこうと昭和53年に始められた市民まつりは、市民自らが企画し運営する手作りのまつり。その名のとおり、市民による市民の祭典です。あそび、展示、パズル、それに舞台発表など、各コーナーはどれも大盛況。ふれあいの友の輪がさらに広がった今年の市民まつりでした。(2面に関連記事)

ふれあいの友の輪がさらに広がった今年の市民まつりでした。(2面に関連記事)



下奈良公会堂の落成式



市制施行20周年記念プレ事業としてNHKのど自慢が市文化センター大ホールで10月13日行われ、予選を通過した20組が自慢ののどを披露。熱唱する出場者に満席の観客席から大きな拍手が送られていました。

下奈良地区に新しい公会堂
下奈良地区の集会所として整備が進められてきた「下奈良公会堂」が10月11日に落成式が行われました。

堂の北約1000坪の下奈良奥垣内23に移転新築。木造瓦葺平屋建て。延床面積は約80平方メートル。8畳の和室3室と湯沸室などが設けられています。新しい公会堂は、区民の交流や親睦を深めていくためのコミュニティ施設として活用されます。

市では10月19日、男山美桜にあるさくら公園で「みどりの日」を開催。市内の幼稚園児が植樹などを行いました。

この日は、市が進めている美しいまじりの一環として、公園の緑化を推進するとして、緑豊かな環境をつくることも、緑の大切さを育てる意識を高めてもらうことを行いました。

平和祈念碑「陽だまり」
レプリカ20体も合わせ市に
7団体で構成。から市に寄贈されました。

企業などから70万円が寄せられました。「陽だまり」は、高さ1.5メートルのコンクリート製の黒影の石碑に「平和の誓い」の碑文が取り付けられています。

緑あふれる街へ さくら公園で植樹や講演会



菱田市長、辻市議会副議長とともにサクラノボを植える園児たち

さくら公園で植樹や講演会
市では、市内に残っている貴重な自然の保全を努め、道路やせせこましい木や花を植える、街の緑化を推進しています。各家庭でも、緑を育てるスペースは、いろいろな工夫が、緑のまじりにつながっています。

街の緑化を推進
市では市内に残っている貴重な自然の保全を努め、道路やせせこましい木や花を植える、街の緑化を推進しています。各家庭でも、緑を育てるスペースは、いろいろな工夫が、緑のまじりにつながっています。

京の四季展 洛東編
歴史と伝統に支えられた
千年の都、京都を描いた名作の数々
11月19日(火)まで
午前10時～午後5時
文化センター展示室
入場は無料です
問い合わせ 文化センター(☎971-2111)

今年年金手帳の番号が
基礎年金番号になります
特別な手続きはいりません
基礎年金番号はあなたの年金権を守る鍵です
届出を忘れた人などを防ぐため、個別に通知したり、年金相談なども迅速に対応できます。基礎年金番号をもとに年金の支給が行われます。
基礎年金番号は加入制度を移っても変わりません
転職などにより、国民年金や厚生年金保険、共済組合など加入している年金の制度が変わってもそのまま変わらず使用します。
基礎年金番号は厳重に情報管理を行います
年金関係の個人情報については、本人以外には提供しないことや、専用のシステムを利用し、プライバシーの保護には万全を期します。

八幡市 少年の主張大会
日時 11月16日(土) 13:30～16:30
場所 文化センター小ホール
市内の小・中・高校生が発表
入場無料
お問い合わせ 市教委教育指導課(☎983-1111)

市民自治大学
市では、市民の皆さんとともに街づくりを進めていくため、市政について講義を行う「市民自治大学」を開催します。多数の参加をお待ちしています。
日時 11月16日(土) 午後2時～4時、11月21日(木) 午後7時～9時
受講料 無料
対象 市内在住、在勤者
申込先 電話、秘書広報課(☎983-1111)へ
※当日会場で申し込みも可

実施日	場 所	講義内容
11月16日(土) 午後2時～4時	男山公民館	「くらしと教育」 登校拒否・いじめ問題等
11月21日(木) 午後7時～9時	志水公民館	「くらしと税金」 市民税・固定資産税・都市計画税等
12月19日(水) 午後7時～9時	川口コミュニティーセンター	「くらしと消費生活」 悪質商法・規制緩和・価格破壊等
12月21日(金) 午後2時～4時	男山文化ホール	「くらしと人権」 同和問題・女性問題等



走って、跳んで、投げてと記録を挑戦する「児童陸上運動交換記録会」が10月17日と18日、市民スポーツ公園で開催されました。この記録会は、陸上の競技

秋空のもと記録を更新

記録を更新し、児童陸上運動交換記録会が10月17日と18日、市民スポーツ公園で開催されました。この記録会は、陸上の競技

エコロジーって何?

便利さを見直そう

エコロジーとは、「環境を変えるのではなく、私たちの生活を環境に適したものに切り換えていくこと」というのは前回に説明しましたが、では、なぜ私たち人間は環境を変えてしまったのでしょうか。それは、便利さの追求です。



第19回 市民まつり 40000人が集い にぎやかに



多彩な店であらび、にぎわう会場

ふれあいの輪

会場は大きな公園に到着したパレード。好天に恵まれた10月15日、南ヶ丘第二保育園では、運動会が閉幕しました。

カゴにめがけてエイ!

10月13日、一発会(母子会)の親子30人が、松花堂の園でイモ掘りを楽しみました。このイモ掘りは、園児と保護者が一緒に参加し、収穫したイモを調理して食べました。

見て、こんなに大きいよ

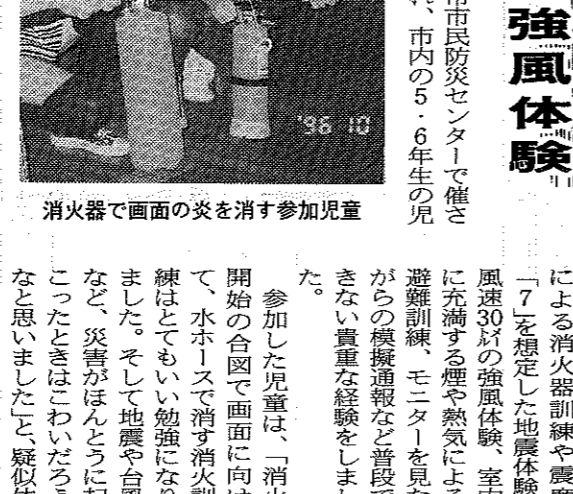
イモ掘りに親子30人が大喜び。お茶の時間を楽しんだ参加者。松花堂の茶室(松花堂)で、お茶の時間を楽しんだ参加者。

Table with fire and rescue statistics for 8 months and 7 months.

京都市防災センターで小学生ら。消防訓練や強風体験。市市民防災センターで、小学生らに消防訓練や強風体験を実施しました。

稲刈りにチャレンジ

有智郷幼稚園で体験学習。稲刈りにチャレンジ。有智郷幼稚園で、園児と保護者が一緒に稲刈り体験を行いました。



消火器で画面の炎を消す参加児童

有智郷幼稚園と保育園では、10月22日、園児と保護者が一緒に稲刈り体験を行いました。

平成幼稚園・保育園の入園児を募集

Recruitment information for kindergartens and nurseries, including contact details, application periods, and eligibility criteria.

ごみの減量化を

いま盛んに論議されている「ごみ」問題。ごみの減量化は、地球環境を守る「カギ」ともいえます。私たち一人ひとりが、ごみ問題を真剣に考えることが、解決の第一歩となります。

ごみ量の増加
日常生活の便利さや快適さを追求するあまり、ごみの排出量は年々増加しています。平成7年度には、ごみの収集量が1万8000トンに達しました。

ごみ処理の経費
ごみ処理には、約3000億円もの経費がかかります。これは、ごみ処理の経費を削減するために、ごみ処理の効率化を図ることが必要です。

相談コーナー 11月

弁護士相談 (予約制)	第1・3・4火曜日 13:30~16:00 生活情報センター(第4は市役所1階相談室)
人権相談	11日(月)・25日(月) 13:00~16:00 市役所1階相談室
年金相談	12日(火)・26日(火) 13:00~16:00 文化センター2階第1会議室
家庭児童相談 出張相談	12日(火)・28日(木) 10:00~15:00 男山公民館2階第1会議室
老人福祉 健康相談	28日(木) 9:30~11:30 八寿園
精神保健 相談	19日(火) 10:00~12:00 市福祉会館
行政相談	10日(日)・25日(月) 13:00~16:00 市役所1階相談室

第3回福祉バザー

日時 11月30日(土) 午前10時~
場所 市福祉会館

バザーの収益は全額ボランティア基金に振り込まれます。ボランティア基金は、どんなに年老いても生活が困窮しないよう、自分たちの住み慣れたまちで暮らしたいという思いをかなえるための基金です。あなたのちょっとしたご協力のおかげで、未来の共有財産づくりに取り組むことができます。

ハザー用品提供をお願いします
提供品を集める期間 11月12日(日)~15日(水)
提供品: 雑貨、食料品(賞味期限1年以上)、衣料品(新しいもの)等何でも結構です。

連絡先 市社会福祉協議会 ☎983-4450



親子アウトドア教室

日時 12月14日(土) 午前9時30分~午後3時
場所 男山レクリエーションセンター

◆募集人数 10組程度
◆参加費 1組2000円

◆申込み・問い合わせ 生涯学習課 ☎983-1111

くらしのセミナー開催

受講者募集
くらしの基礎知識を習得し、賢い、行動する消費者を育てることを目的に「くらしのセミナー」を開催します。

◆会場 文化センター講義室、その他
◆対象 市内在住者で全日程参加できる方
◆定員 30名(先着)
◆受講料 無料
◆申込み 11月11日(月)から電話で生活情報センターへ

実施日	テーマ	講師
11月28日(木) 10:00~12:00	「ちよとびとひといき コーヒータイム」 ~コーヒーの入れ方~	全日本コーヒー協会 コーヒートレーナー
12月5日(木) 10:30~13:00	「クリスマスはあなたの手作り料理」 ~料理実習~	森永乳業(株) 栄養士 山口真澄 氏
12月12日(木) 10:00~14:00	「工場見学」 ~四国乳業、恩地食品、折居精糖工場~	

八幡市生活情報センター ☎983-8400

広報伝言板

12月15日(日) 午前10時30分
場所 八幡東小学校
参加費 1組3000円

12月16日(月) 午後7時
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

12月17日(火) 午後7時
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

12月18日(水) 午後7時
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

12月19日(木) 午後7時
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

12月20日(金) 午後7時
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

12月21日(土) 午後7時
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

12月22日(日) 午前10時30分
場所 文化センター小ホール
参加費 1組3000円

卓球大会に参加しませんか
市民体育連盟主催
市卓球連盟では、第18回理事杯卓球大会の参加者を募集します。

日時 11月24日(日) 午前9時~午後6時
場所 市民体育館

参加資格 制限なし(市外の方も可)

種目 初級部(小学生以下)、一般部(中学生以上)

申込 11月22日(日)まで、市役所1階市民センター(8階)まで

参加費 8000円(中学生以下は無料)

申し込みは、はがきで住所、氏名、年齢、性別、電話番号、参加種目を記入し、11月15日までに生涯学習課(八幡市内)へ

問い合わせ 生涯学習課 ☎983-1111

96八幡市マラソン大会開催
多数参加ください
市教委では、96八幡市マラソン大会を開催します。

日時 12月9日(日) 午前9時~正午
場所 川口コミュニティセンター

対象 成人で市内在住者及び在勤者

参加費 5000円

持ち物 はがき(工作用)

定員 50名(応募多数の場合は抽選)

申込み・問い合わせ はがきで住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を記入し、11月28日(当日必着)までに、川口コミュニティセンター(「しめ縄づくり講習会」係)川口駅前24-1へ

川口コミュニティセンター ☎982-3344

しめ縄づくり講習会
市教委では、しめ縄づくり講習会の参加者を募集します。

日時 12月8日(火) 午前9時~正午
場所 川口コミュニティセンター

対象 成人で市内在住者及び在勤者

参加費 5000円

持ち物 はがき(工作用)

定員 50名(応募多数の場合は抽選)

申込み・問い合わせ はがきで住所、氏名、年齢、電話番号、参加人数を記入し、11月28日(当日必着)までに、川口コミュニティセンター(「しめ縄づくり講習会」係)川口駅前24-1へ

川口コミュニティセンター ☎982-3344

平成8年分 源泉所得税 年末調整説明会
11月26日(火) 午後2時~4時
八幡市文化センター小ホール
宇治税務所 ☎0774-44-4141

八幡市社会福祉大会を開催
住みよき社会を築くために
市社会福祉協議会では、「第9回八幡市社会福祉大会」を開催します。

日時 11月24日(水) 午後1時30分~4時
場所 文化センター小ホール

記念講演 「愛あれば希望あり」 海老原おと子氏

問い合わせ 市社会福祉協議会 ☎983-4450

ごみ問題への意識
私たちが「使い捨て」の生活により、多くのものを手に入れることができ、同時に多くの資源やエネルギーが消費されています。ごみ問題を真剣に考えることが、解決の第一歩となります。

宮沢 明子
ピアノリサイタル
日時 11月17日(日) 午後3時~
場所 文化センター大ホール

入場料(全席指定) 一般(前売2500円 当日3000円)
中高生(前売2000円 当日2500円)

チケットは、八幡市文化センター ☎971-2111へ

「三川合流ドラマチックフィールド」
シンボルマーク&ロゴタイプを募集
「乙訓・八幡一地域創造」事業
向日市・長岡京市・大山崎町・八幡市は、桂川・宇治川・木津川の三川が合流し、淀川となる日本でも大変珍しい三川合流地です。ここに4市町では、「乙訓・八幡一地域創造」事業、通称「三川合流ドラマチックフィールド」を展開することとし、このたびは初年度にあたり、シンボルマーク&ロゴタイプを募集します。

◆募集内容 シンボルマークとロゴタイプのデザイン(セットで募集) ◆応募資格 制限なし ◆入賞 1名のみ(セット入賞で賞金10万円※応募規定、申込み先などを詳しく書いたチラシを市役所企画課、八幡市民図書館、男山図書館に置いてあります。お問い合わせ 企画課 ☎983-1111)

就学時健康診断
平成9年度に小学校へ入学される幼児を対象に「就学時健康診断」を行います。受診内容は内科、歯科検診、視力・聴力・発音検査です。

受付時間は、いずれも午後1時30分~2時30分までです。

※橋本小学校は11月7日(金)、八幡第四小学校は11月7日(木)、有都小学校は11月13日(水)に終了しています。

実施日	学校名	対象	実施校
11/7	八幡小学校	川/淀	八幡第二小学校
11/7	南山小学校	川/淀	八幡第五小学校
11/13	八幡第三小学校	川/淀	中央小学校

問い合わせ 学校教育課 ☎983-1111

ボランティアフェスティバル'96
日時 12月7日(土) 10:00~17:00
場所 男山文化ホール

内容
●ひとり語り「トキが流れるとき」上演
①13:30~②15:30~(上演協力券5000円)
●ハンディキャップ体験・ボランティア体験コーナー
●模擬店・福祉の店・手作りコーナー
●青空市・フリーマーケット

車イス送迎、手話通訳、要約筆記はボランティアが手伝います。事前に連絡が必要です。

連絡先 市社会福祉協議会 ☎983-4450

八幡市給水工事責任技術者資格試験
受験資格は次のいずれかに該当する人で、7年以上給水工事従事経験があること。

1. 高等学校以上の学校で土木建築衛生機械工のいずれかの学科を卒業し、給水工事従事経験があること。

2. 八幡市水道水工事従事経験があること。

3. 地方公共団体の公務員で、給水工事従事経験があること。

4. 試験官が認める給水工事従事経験があること。

試験科目は、1. 給水工事の概要、2. 給水設備の構造、3. 給水設備の点検、4. 給水設備の修理、5. 給水設備の管理、6. 給水設備の安全。

試験日 11月26日(日) 午後2時~5時
試験時間 11月26日(日) 午後2時~5時
試験会場 八幡市役所1階(8階)市民センター

申込み・問い合わせ 生涯学習課 ☎983-1111

ワンワン大行進
11月23日(土) 9:30~11:30
市役所北側駐車場

主催: 八幡市自治連合会 共催: 犬の適正飼養推進協議会 問い合わせ 秘書広報課 ☎983-1111

ごみ問題への意識
私たちが「使い捨て」の生活により、多くのものを手に入れることができ、同時に多くの資源やエネルギーが消費されています。ごみ問題を真剣に考えることが、解決の第一歩となります。

やわた 人形劇まつり
11月23日(土)~24日(日) 男山文化ホール

23日
人形劇 東京芸公演
「やまのくに」

24日
くじら シュテッセル
「くじら」

午後1時30分開演
入場料 4000円

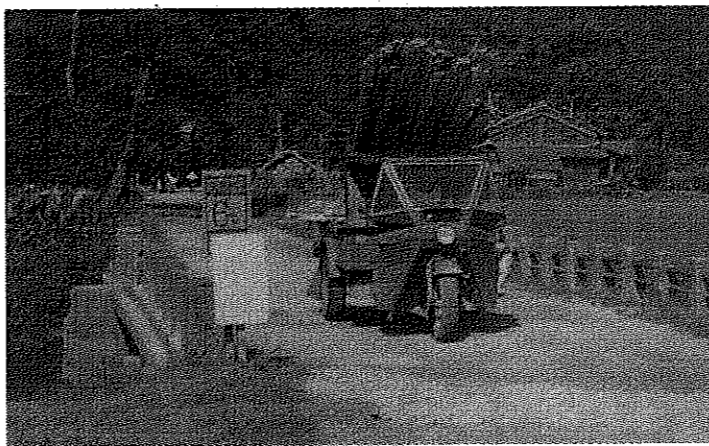
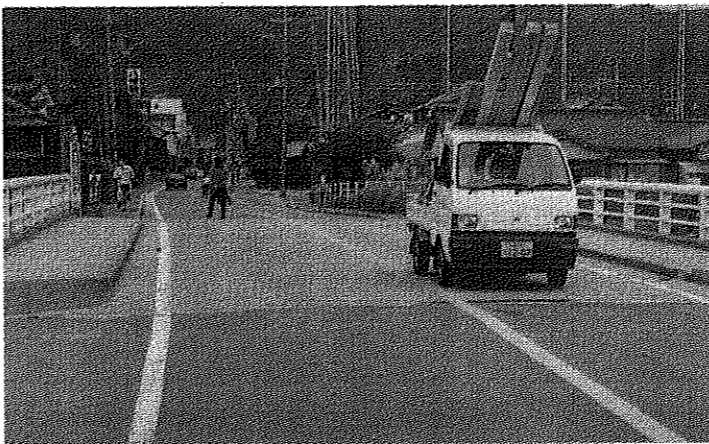
問い合わせ 男山文化ホール ☎983-6002

『広報やわた』が400号に

毎月お届けしている「広報やわた」は、その前身である「町政より」を昭和31年11月に創刊して以来、今年号でちょうど400号を迎えました。

この40年の間、社会、経済は著しく移り変わり、私たちの暮らしも大きく変化しました。それに伴い、広報紙のあり方も役割も変化してきています。400号を振り返り、これを契機として、より一層の発展を目指していきたいと考えています。

「広報やわた」400号の発行に合わせ、5人の市民の方からご意見をいただきましたので紹介します。また、これまで撮影してきた写真の中から6点を選び、昔のまちの姿と現在の姿を対比させて、まちの移り変わりを紹介します。



町道・町役場一都々城支所線(通称・園道)の大谷川に架かる、昭和33年1月当時の二ノ橋。道路はもちろん橋の上も未舗装でした。材木を満載した三輪トラックの後方は男山で、左端には春日神社がわずかに写っています。現在、道路は府道・八幡一本津線となり、昭和45年3月に改修された橋の幅員は約2倍に広げられ、両側には歩道も設けられています。

身近な話題が楽しみ

生活に密着した身近な話題をタイムリーに取り上げている「広報やわた」は、いつも興味深く読んでおられます。最近では、橋本小学校PTAの「リサイクル収益金」を用いたの選挙会を開催して嬉しい思いで読みました。広報への掲載は、子供たちのためにがんばっているお父さんやお母さんへの向うの応援であり、励みであると思います。これからも、教育や福祉、環境など目立たないところでもがんばっているみなさんにライトを当てて、広報紙であってほしいと思います。

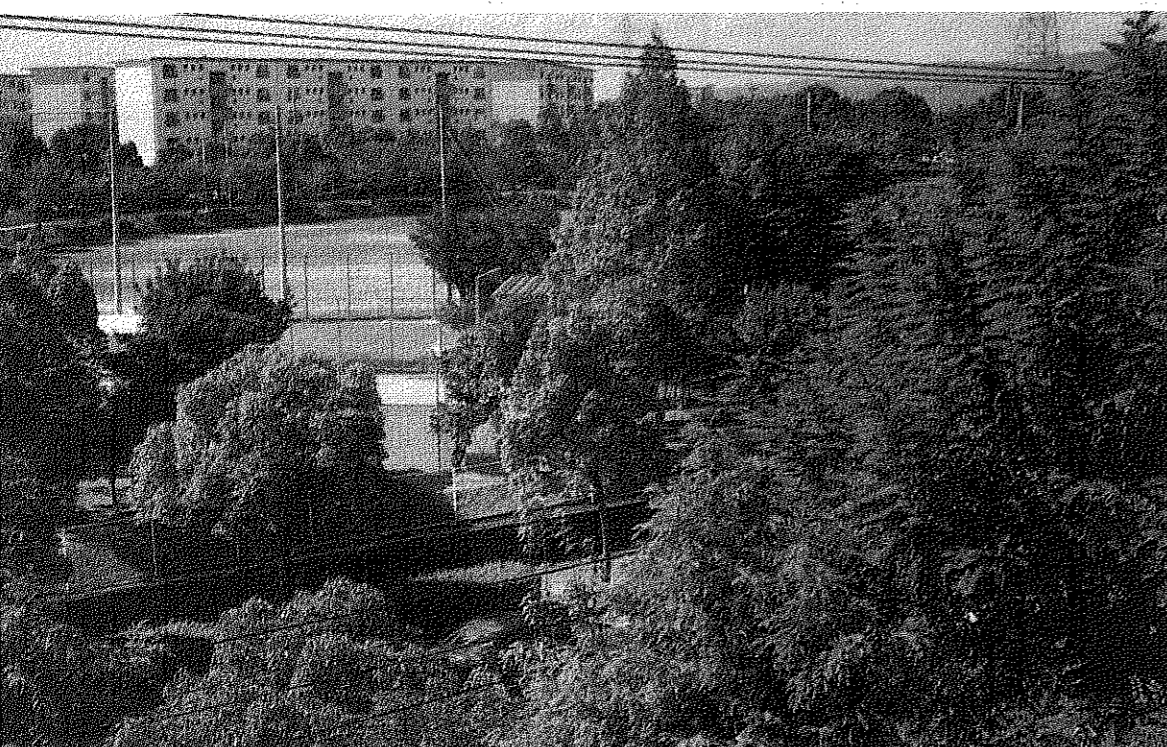
西山足立 小野千鶴 会社員 42歳

だれもが読む紙面を

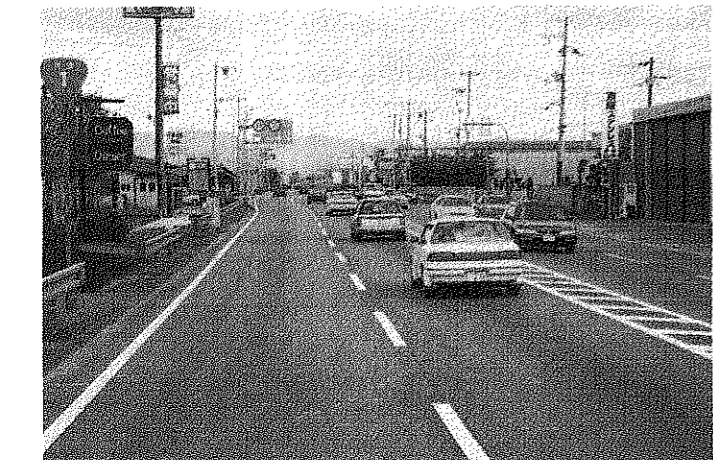
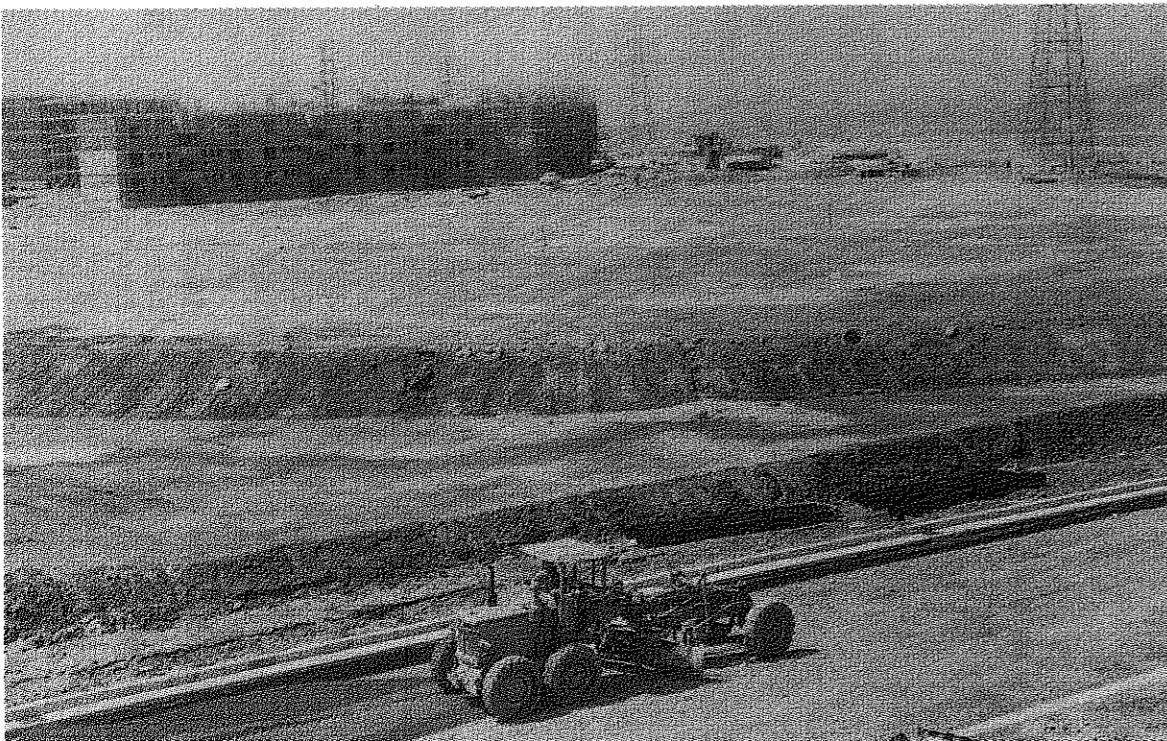
毎号「広報やわた」を楽しみに読んでいます。貴重な市政情報紙として貴重ではありますが、八幡市に住む若い人たちが、この広報紙を読んでいるのかと思うと少し心配です。仕事から、若い人と接する機会が多いのですが、話を聞いてみると十分にこの広報紙を活用しているとは思いません。これからは、若い人たちの時代です。どんな年齢層にも愛され、読まれる広報紙をめざしてほしいものです。

八幡市美枝 吉川政孝 自営業 42歳

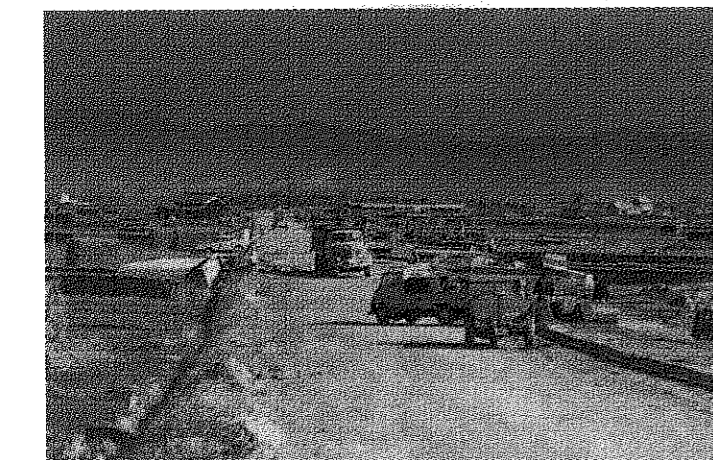
八幡における宅地開発は、昭和35年4月に達成が始まった橋本希望ヶ丘団地が最初でした。写真は、造成開始から10年を経過した昭和44年3月、狩尾神社の石段最上部分から南方向を撮影したもので、まだ多くの空地が残っています。左上の高台となっている所には、住宅建設に先立って設けられた配水池が写っています。現在の写真では、住宅がぎっしりと建ち並び、配水池も上部のタンク部分しか見えません。



昭和35年に誘致を決定した男山団地の開発は、昭和44年11月に始まりました。写真は、現在B8棟が建っている地点から昭和46年3月に撮影したもので、手前の道路の向こうにある平地はくすのき公園の用地で、その後ろには建設中の114棟と113棟が写っています。当時は、コンクリートと土の色しかありませんでしたが、現在は、街路樹や公園の周囲の木々の緑であふれています。



市内を縦断する園道1号の工事が始まったのは昭和47年10月。当時、新東園道とか新園道と呼ばれていました。写真は、工事に着手して間もない同年12月に、戸津中代地区から京都市方面を撮影したもので、道路の両側はほとんどがたんぼで、ところどころにある建物のまわり、写真の左に写っている住宅が、現在の写真では看板などの間からうかがって見えています。



ソフト感覚を大切に

これからの広報の在り方は、今まで以上に市民に親れ合うことだと思います。私が思うには、若い人にとって広報は堅いイメージがするのでもっとやさしいのでは。現に私もあんなに一人です。だから毎回ひとりのテーマを決め、それに沿ってレポートしたり、また、一般の人から写真などを募集して掲載したり。わがままを言えば写真はカラーのほうがいい。そんな少しづつの触れ合いから広報の良さが広がるのではないのでしょうか。

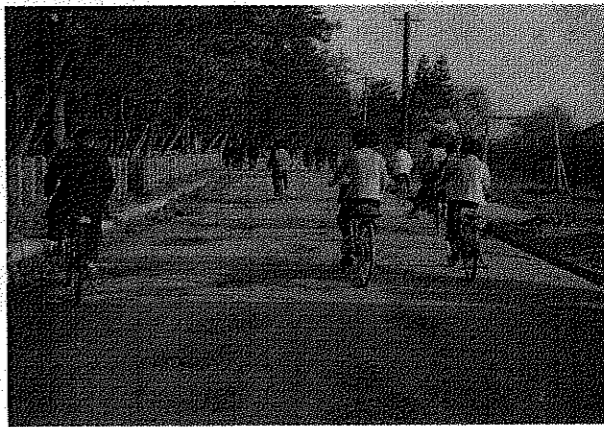
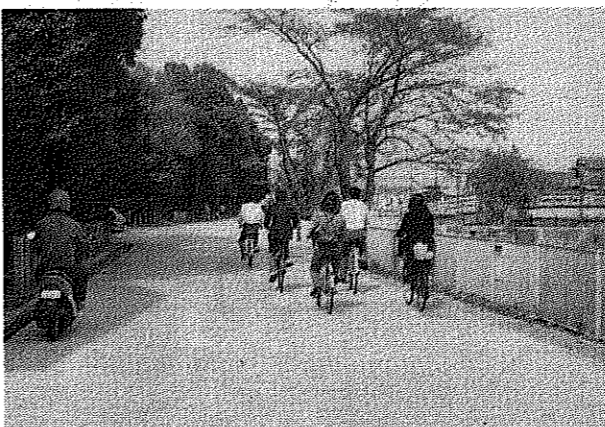
八幡今田 上地陽子 学生 19歳

市民の声を広報紙に

「広報やわた」が、第400号を発行し、聞き手は、第3号が発行された時、八幡はどのよな、ままだか、なかと、想像しているところ、そして、どのような記事がほしいのか興味があります。広報やわたについて、広報伝言板一風でも色々な意見が寄せられています。また、市政や市内の所見、開催案内などが載っています。これからも、市長をはじめ、市民のみなさんの生きた声の掲載を「広報やわた」に期待します。

八幡橋前 小川忠 農業者、35歳

昭和34年6月に撮影した放生川沿いの道路。舗装されておらず、穴だらけでした。当時の広報紙には「月の表面のように無数にある穴ポコをうまく避けながら自転車を走らせるのは、至難のわざ」と書かれています。現在は、みかげ石が敷き詰められ、周辺のまちなみと調和した道路になっています。



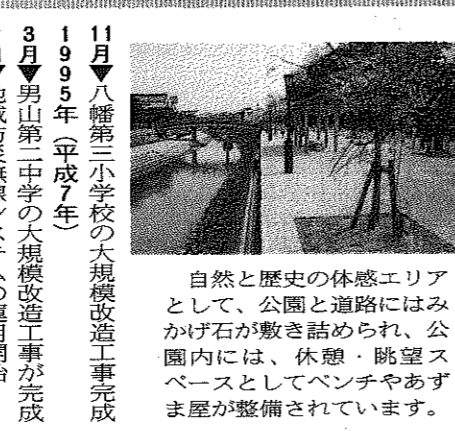
家族みんなの情報源

八幡市に来て4年。初めの頃は子供も、外に出る機会も少なく、情報源といえば新聞やテレビでした。特に生活に密着している市の広報紙は、今でも役立っています。毎回、市の出来ごとや市議会話し合っている問題、それに市民の意見なども載っていて、まさに市民のハイブ役と言えます。また、イベント案内や広報伝言板は家族の活動源。このおかげで友人も増え、毎日、楽しい生活を送っています。これからもいろいろな情報を家族全員、楽しんでいます。

八幡市 柴田由里 主婦 31歳

広報やわた300号~400号

- 1996年(平成8年)
- 3月 有都小学校の大規模改修工事が完成
- 4月 公共施設活用第1号として中央幼稚園舎に「やわたの里」が移転開始
- 5月 高校総体実行委員会を設立
- 8月 総合防災訓練を実施
- 11月 八幡第二小学校の大規模改修工事完成
- 1995年(平成7年)
- 3月 男山第二中学の大規模改修工事が完成
- 4月 地域防災無線システムの運用開始
- 5月 不登校児童・生徒のエッセンス広場開設
- 10月 平和祈念館の建立
- 11月 市民スポーツ公園ナイター設備完成



自然と歴史の体感エリアとして、公園と道路にはみかげ石が敷き詰められ、公園内には、休憩・眺望スペースとしてベンチやあずま屋が整備されています。

「広報やわた」に
より親しまれる
昭和31年11月に「町政より」を創刊して以来、市民のみなさんと市を結ぶパイプ役を果たしてきた「広報やわた」は、今年で400号を迎えます。ここに、第300号を発行した昭和63年11月からの現在までの「八幡のあゆみ」の主なものを紙面から拾ってみました。

- 1989年(平成元年)
- 4月 燃やさないごみ曜日収集開始
- 12月 個人情報保護条例施行
- 1990年(平成2年)
- 3月 市内4中学校に11教室設置
- 4月 背割りに其角と荷号の句碑建立
- 7月 ホームヘルプセンター開設
- 11月 ホームヘルプセンター開設
- 1991年(平成3年)
- 4月 多目的の条例施行
- 10月 安福橋け替え工事完成
- 12月 男山文化ホール、男山市民図書館開館

昭和31年11月に「八幡町政より」として第1号を創刊。以来、市民のみなさんと市を結ぶパイプ役を果たしてきた「広報やわた」は、今年で400号を迎えます。ここに、第300号を発行した昭和63年11月からの現在までの「八幡のあゆみ」の主なものを紙面から拾ってみました。

八幡のあゆみ

1992年(平成4年)

- 6月 八幡排水機場に4基目の大型排水ポンプを設置。全施設が完成
- 8月 山手幹線供用開始
- 11月 中国茶園市と友好都市協定締結
- 12月 市の鳥に「シジュウカラ」制定
- 1993年(平成5年)
- 2月 八幡警察署開署
- 4月 生活情報センター開設
- 7月 美濃川地区配水池が完成
- 12月 シルバライフレインシステム導入
- 1994年(平成6年)
- 6月 在宅高齢者保健福祉サービスの総合登録開始
- 9月 「やわた放生の真」事業が完成

図書館とコミュニティフロア、多目的ホールを備えた複合施設で、文学・芸術、コミュニティやサークル活動などの幅広い活動拠点となっています。